

安い様でも大きい

卅日間の汗の結日

濱三郡の春繭収量四十萬貫 總價格約百五十萬圓

石城地方の春繭出廻りは漸貫約一割三分弱を増加し終期を見て盛期は二三最近五ヶ年の日乃至四五日遅れを以て双葉から相馬方面に北移する

平均收 量に比するも四萬四千四百貫余の増收であつて東部四郡の豫想高を通過して掃立増加であつたの上れば左記の如くである

好均衝 をとれた爲めに約一割五分の増收を見込まれてゐる本縣に於ける本年の收繭總高は第一回の豫想集計によれば白繭百五十一萬四千二百貫黄繭四十一萬五千九百廿三貫合計百九十二萬六千六百五十五貫で昨年より廿一萬八千五百八十九

九貫▲双葉白八九三七貫黄五一六〇〇貫計一四〇九九〇貫▲相馬白一二二七三貫黄二七〇三〇貫計一五〇〇三〇貫▲田村白一一〇〇〇貫黄五二九百九十四貫で前年の着手數料(一本五十四貫として)は廿一圓六十三貫を合す

取扱に 既に近づいてる百四十七圓余に較ぶればあるが収入にありては遠距離のものとして岡谷行七車ありたるのみ他は原町、石岡、我孫子、福島等の輸送である爲に

前年より八百四十圓減の千四百七十三圓に過ぎない更に鐵道として近年相當の脅威を受けてゐる自動車で先頃福島から十一臺のトラックを飛ばし一臺卅五本ツ、の積量を以て三百八十

かを檢査するに止まり會計事務に對するものが其の主なる事項である以上會計檢査の延長であり得るだけで執行權に關する略奪

制掣は、絕對に許され得ないものであるから當局の二重制に過ぎず斯の如きは理事者の不徳を暴露するものであると同時に町としての面目にも決して好ましくなからうと。

▲檢査委員青沼録太郎 野崎滿藏、鈴木光吉、千葉彦治、吉田寅之助。

平驛の春繭取扱者 既に七萬五千貫 昨年より多いが自動車の奪取も少くない

春繭の出廻りが漸く下火と五本を運送された賃銀は一なつた平驛本年の取扱高は廿圓、二百廿圓を要し九日から十七日迄の九日間同量を四車(八噸車運賃三に於て左記二百八十二噸の十一圓卅六錢)と見る鐵道に於ては換算すれば七萬の百廿五圓四十四錢並に發格は平均五圓當り町宅地

の奪取も少くない 廿一圓六十三貫を合す、(一)廿一圓六十三貫を合す、(二)廿一圓六十三貫を合す、(三)廿一圓六十三貫を合す

トランプは七十四圓高ではあるが着荷が早いと品物を損じない點並に資金回收其他特殊な事情に於て現在の鐵道輸送ではどうともなし得ない向後之れを改善するか又は運賃に特別割引を附さなければ近距離ものは殆んど全部トランプに奪取される時

代が来るでなからうかと。▲九日間の取扱高貨切廿八車二百六十四噸、特別事柄の垣根が利いて居りま

小口四噸、小口扱十四噸でないから右舊債償還が豫計二八二噸▲前年全期貸定通りに済みそうであると切廿九車二百七十五噸、特別小口十三噸、小口扱卅八噸計三二六噸(以上)

學校跡の處分 大体片付 勿來の町區 域擴張計畫 石城郡勿來町に於て市街區の整理と擴張を計畫する舊尋高校跡の敷地二千二百坪は同町本通りに併行する南裏幹線路の開設に前記敷地の中央を縦貫して(巾三間道路)廿六筆一千六百三十三坪

四倉繭市場十七日の取引は總出荷左記二千八百八十九貫一萬五千三百七十四錢案で且つ私の命名であります、以下其説明を致します國民の全能力發揮によつて領域の有する全生産力を開拓利用して國力充實に偉大な成功を得たのは了了でありあります

之を我國に應用する とすれば如何なる順序方法と余り長くなるから省くとす。五月雨を集めて早し最上川

五月雨や大河を前に家二軒 五月雨や大河を前に家二軒 五月雨や大河を前に家二軒

五月雨の記 (三) 梅雨前や杉の垣根のこころ 五月雨の記 (三) 梅雨前や杉の垣根のこころ

五月雨の記 (三) 梅雨前や杉の垣根のこころ 五月雨の記 (三) 梅雨前や杉の垣根のこころ

改革概論(志) 大内 民 惠

第二章 教育第一主義 大体現制の宮内省の如き組織にし學徳一世に高き人格者を大臣として教學の大任を負はすことにすべきものであると思ふのであります、かくてこそ眞の教育第一主義が確立することになるのであります。

第三章 國民學校 教育の分區主義とは私の考案で且つ私の命名であります、以下其説明を致します國民の全能力發揮によつて領域の有する全生産力を開拓利用して國力充實に偉大な成功を得たのは了了でありあります

行政區劃たる市町村の一萬二千八百七十七區に分類して恰も希臘、羅馬時代に於ける都市國家的の單位とし其單位なる範圍内に居住する國民即ち市町村民の全能力を發揮し其領土領海の全生産力を開拓利用することによつて市力、町力、村力の充實を計り而して其總和が國力の充實となつて計上するものが出来ることなるのであります

五月雨を集めて早し最上川 五月雨や大河を前に家二軒 五月雨や大河を前に家二軒

五月雨の記 (三) 梅雨前や杉の垣根のこころ 五月雨の記 (三) 梅雨前や杉の垣根のこころ

五月雨の記 (三) 梅雨前や杉の垣根のこころ 五月雨の記 (三) 梅雨前や杉の垣根のこころ

五月雨の記 (三) 梅雨前や杉の垣根のこころ 五月雨の記 (三) 梅雨前や杉の垣根のこころ

五月雨の記 (三) 梅雨前や杉の垣根のこころ 五月雨の記 (三) 梅雨前や杉の垣根のこころ

五月雨の記 (三) 梅雨前や杉の垣根のこころ 五月雨の記 (三) 梅雨前や杉の垣根のこころ

五月雨の記 (三) 梅雨前や杉の垣根のこころ 五月雨の記 (三) 梅雨前や杉の垣根のこころ

五月雨の記 (三) 梅雨前や杉の垣根のこころ 五月雨の記 (三) 梅雨前や杉の垣根のこころ

よろちございますか
うチりますよ



中島寫眞館
平町宇田町

夏物御案内

僅かの水で非常によく冷える
夏の衛生に必要
眞夏にも涼味たつぷりな可愛いお子様の運動と健康に夏の御座敷には

丸ほん冷蔵庫
蠅帳、食卓覆、鉢すだれ、鉢蓋
藤製家具類
すだれ、カーテン
小兒車各種
籬屏風、蓑盆、硝子盆
ウチワ置下掛、蚊帳釣手
其ノ他各種

岩谷冷蔵庫
代理店 **丸ほん**
電話 三三九番
平町三丁目

愛國用産

時計は信用ある精工舎
製品を



特約店 **大谷時計病院**
平町三丁目 電話十九番

さうぞ御散歩がてらに御来店を
評判の平町田町 **サロン**
サロンの公休日に毎月三日曜 電話三五二番

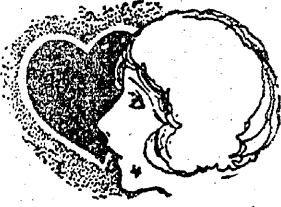
樽詰生ビール並に
タンク入ソーダ水
燗矢のソーダファンテン

コップ一杯 十五銭
ソーダ水一杯 十五銭
各種 十五銭

彫判 玉章堂
三丁目元郡役所通

初夏にアイスクリーム
サロン 初めまして一杯十五銭

少ない子供で 樂に暮せ
五(輕症用)十五圓(重症用)



特種流經劑


平町宇佐美藥局
三丁目 電話一六六番

賣特地衣浴物夏
賣廉品良の賣在様客街

一般 **川井** 診療所
醫學士 川井重之
女醫 川井安子

磐城平町南町六五
電話七二二番

面白く お安く



尼忠
平新田町 電話八六五番

初夏の御用意は **ツルヤ**

新緑の初夏が訪れました
帽子、シャツ、ネクタイ
靴下、パラソル、日傘等
實用品や高級品の數々が豊富に陳列されました
旅行や外出時の装身具
輕快なステッキまで
宵の散歩にはゼヒツルヤへ

平町四丁目 電話一四〇

諸毒下シの大妙藥 **安流丸**

平町五丁目角
特約 **山野邊藥局**

皆様のおひき
アイスクリーム 各15銭
レッキス 各15銭
レッキス ソーダ水 20銭

カフエターラ
平 驛前 電話二〇六番

父加治鐵雄儀病氣の處
六月十六日午後三時死
去致候間此段謹告仕候
追而來ル十九日午後二時自宅出
棺大寶寺ニ於テ佛式ニテ告別式
相營可申候
昭和五年六月十六日
平町字紺屋町二八
嗣子 **加治孝司**
親戚一同

和洋雜貨 **鐵屋**
價之低 質之高
良品廉賣

平町五丁目 電話二〇六番

親切と迅速をモットーとする
寫眞の御用 **大野寫眞館**
命は當館へ
平町仲田町

